

空手道連盟のこと

昭和11年11月7日**大日本学生空手道連盟発会式**が行われている。因に、14年10月20日空手道宣言が為されている、軍事的圧力が次第に高まった時節柄のことでもあり何処かの指導もあって行われたのかもしれないが解らない。只、この**当時学連は関東と関西の両方**にあって、双方での**連携はしていなかった**(松崎さん)。昭和16年夏、松崎、緒方、(現)緒明さん方が、**学生連盟設立**、空手の研究、調査等の目的で沖縄を尋ね流派各派の長などと面談されている。只、残念ながら**12月には第2次大戦に参戦し計画は頓挫した**。

高木房次郎さんは、全日本を傘下にした**全日本空手道連盟専務理事**であった間その組織の確立と整備に一貫して情熱を以て当たるとともに**アジア大会の参加**も成し遂げその最大の**功労者**であった。私は東京都空手道連盟の理事であった折、理事会でその会長であった**笹川良一氏**から「高木君は私学の出で、やはり、やることをやるね」といわれたことがあった。そして後に**中央技術本部長**を兼ね、更に**世界空手道連合(WUKO)**の事務総長となった。体制と組織の充実と整備、その活躍は私等の知らない面でもかなり多く、今にして知る面が少なくない。小幡功さんは昭和32年の**全日本学生空手道連盟**、39年の**全日本空手道連盟創設時**の共に理事長であり正に空手界の最長老であった。又、高木さんも共に事務局長で自身の計画を以てすすめていた。そして事実その影で全体とも折衝し動かしていたのが、知る人ぞ知る伊藤俊太郎さんであったと言う。伊藤さんが亡くなった時全空連の理事会で**笹川良一氏**が「伊藤俊太郎君に敬意を表する」と言って理事達の前で黙祷したと高木さんから伺っている。

尚、確か45年、会長は全日本が大浜総長から**笹川氏**に、全日本学連が少しして同じく大浜総長から**笹川氏**となった。空手道連盟ではその草創期から多くのOBが大変尽力してきたが現在は**和田(定)君**が**関東学生連盟の理事長**、**西谷君**が**全日本実業団連盟の理事長**である。

又、全空連の昇段審査の指定形のうち「慈恩」の教本は真下君の写真によるものである。現在、奈蔵(稔)君が慶應の基本形の写真集を自らまとめている。